

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区の避難指示が解除されました。さらに2022年6月には下野上地区など町内の一部で避難指示が解除され、住民が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

あけましておめでとうございます🐰🌸🌸
今年も大川原LIFEをよろしくお祈りします

さて、交流施設「linkる大熊」内ではチャレンジショップ第2弾として「十川食堂」がオープンしましたよ🎉 さっそく行ってみました👉



佐藤

チャレンジショップ第1弾は
コーヒーショップでした☕
今回はガラッと変わって食堂！
すでにリピーターも多いようです！

食欲をそそる良いにおいがします！



メニューはそば、担々麺、カレーライスなど！
お手軽な価格もうれいところ！

今、大川原の「食」が熱い!?

食堂の前には
テーブルも設置
されています！



メニューを見ていると「いらっしゃいませー！」と
厨房から明るく声をかけてくれたのは店主
の十川さん👏 中国出身だそうです！「まだ
始めたばかりで不慣れだけどよろしくね！」
と、とてもフレンドリーに接してくれます🎵

この日は施設内でイベントが予定
されていたこともあり食堂は大にぎ
わい🎵 そのほかジムの帰りに食
べていく方もいましたよ👏 立ち食
いそば屋さんのような感覚でフッ
と立ち寄りたくなる雰囲気が魅力
的だなーと感じました👏

現在、大川原では大熊食堂や商業施設の飲食店、
チャレンジショップなど「食」が豊かになりました👏
ランチの選択肢が増えてうれしい限りです♡



自家製ラー油をかけてどうぞ👏



チャレンジ
ショップの期
間は1年間の
予定です！みな
さん気軽に食
べに来てくだ
さい！



↑ 役場にも西配達に来てくれました!!

食事事情の変化は下野上地区でも!! 大野病院の敷地内でUR都市機構が運営する地域の情報発信/活動拠点「KUMA・PRE」に、キッチンカーが導入され、11月と12月の期間限定ながらメキシコやハワイの料理が、お弁当として販売されました。メキシコは食べそびれましたが、ハワイを堪能!! おいしかったですよ。

大熊で食の「世界旅行」!?

キッチンカーのチャレンジショップも登場!

ハワイアンが食べられたよ 😊

お昼休みに受け取り!!
助かる。



JR大野駅西口のにぎわい創出に向けた町の実証事業として実施。販路開拓の可能性を探ろうと、中間貯蔵施設や町役場などへ宅配サービスもありました。結果として、シフトが合いにくいなどの理由で、あまり需要が伸びない宅配先もありましたが、一方でスクリーニング場で働く人や町内企業からの注文など想定していなかった販売先も見えました。やってみると大切ですね...。いったん、お弁当の販売は終了しましたが、今年度内にもう1弾、販売を予定しています。次はどここの国を楽しめるかな。みなさんもぜひ機会が合えば、食べてみてくださいね 🍴🍷



↑ KUMA・PREの隣におかれた、このトラックのような車がキッチンカーなのです!

シエラのおふたり。キッチンカーで直接販売もし、「おいしかった、と言っていただけとうれしかったですねー」



↑ 立派な厨房です。この日は朝7時から仕込みしていました。